

国際公共経済学会事務局

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

東洋大学経済学部松原聡研究室内

HP <http://ciriec.com> /Mail japan@ciriec.com

1. 春季大会のお知らせ

日時：2013年3月23日（土）

会場：名古屋学院大学 名古屋キャンパス白鳥学舎

〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町 1-25

内容：修士論文審査・発表、理事会、次世代研究部会（若手報告含む）

【大会プログラム】

◇第1セッション <修士論文賞報告> （曙館4階 403教室） 11:00～12:00
コーディネータ：植野 一芳（大東文化大学 環境創造学部 教授）伊藤 昭浩（名古屋学院大学 商学部）

1. 『デジタル教科書導入への課題と方策』

報告者：小河 智佳子（東洋大学大学院）

2. 『地方自治体経営の効率化について PPP を活用した協働型地域経営の可能性』

報告者：石綿 晃（東洋大学大学院）

昼休み

12:00～13:00

◇理事会 （曙館4階 405教室）

◇修士論文賞審査 （曙館4階 404教室）

◇第2セッション <若手報告A><若手報告B> 13:00～14:30

<若手報告A> （曙館4階 403教室）

コーディネータ：松原 聡（東洋大学 経済学部 教授）

青木 千帆子（立命館大学 グローバル・イノベーション研究機構）

1. 『障害者雇用の現状と特例子会社に期待される役割』

報告者：楠田 弥恵（横浜市立大学大学院）

2. 『新たなる PFI/PPP 見直しの動向について』

報告者：長谷部 正道（大和総研主席研究員）

<若手報告B> （曙館4階 404教室）

コーディネータ：内藤 二郎（大東文化大学 経済学部） 藤井 大輔（運輸調査局）

1. 『対中投資の地域移転と中国の産業集積』

報告者：孫 岩巍（中央大学大学院）

2. 『山東省における都市・農村所得格差と経済発展の関係に関する実証研究』

報告者：王 娜（中央大学大学院）

3. 『交通部門における環境政策統合の先行条件—オランダにおける対距離課金制度の事例研究から』
報告者：稲澤 泉（京都大学大学院）

◇第3セッション <次世代政策VOTE 2013>（曙館4階 403教室）

14:40～17:10

次世代研究部会を中心とした若手研究者が、各専門分野で今後実現すべき政策提案をプレゼンテーションし、(10分程度)それを基に議論を行います。そのやりとりを受け、審査員及びフロアの出席者(及び観衆)が、
①革新性②実現可能性③将来性などの観点から評価・投票を行います。

1. 『デジタルアーカイブのための著作権制度改革』

発表者：生貝 直人（東京藝術大学 総合芸術アーカイブセンター 特別研究員）

2. 『政策過程へのPRとロビーイングの導入』

発表者：西田 亮介（立命館大学大学院 先端総合学術研究科 特別招聘准教授）

3. 『住民参加型政策投票システム』

発表者：松原 真倫（慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科博士課程）

4. 『人口政策としての移民のガバナンス』

発表者：山田 航（兵庫県立大学大学院経済学研究科 博士課程）

5. 『次世代コンテンツ政策』

発表者：山口 翔（立命館大学グローバル・イノベーション研究機構 ポストドクトラルフェロー）

進行：深見 嘉明

コメンテータ：菊池 尚人（慶應義塾大学）他

◇懇親会 会費 3,000 円（白鳥学舎曙館2F カフェテリア）

17:30～

名古屋学院大学 名古屋キャンパス（白鳥学舎） 周辺地図



[アクセス]

名古屋市営地下鉄名港線
日比野駅から徒歩8分(約500m)

名古屋市営地下鉄名城線 西高蔵駅から徒歩8分(約500m)

JR 名古屋駅からタクシーで20分程度

JR 金山駅からタクシーで7-8分程度

2. 新入会員の紹介と名簿訂正

HP 掲載版につき省略

3. 事務局からのご連絡

1. 論文募集の締め切り

学会誌『国際公共経済研究』第 24 号（2013 年 9 月発行予定）の投稿を募集しています。査読論文、研究ノート、図書紹介、随筆等、広く募集しますので、奮ってご応募ください。

① 査読付き論文 締め切り：2013 年 3 月 30 日（土）消印有効

当学会では、学会の水準向上のために、査読制度（レフェリー制度）を設けています。査読を通った論文が学会誌に掲載されます。

提出論文：本会執筆要領による、12,000 字の論文、3 部

郵送先：112-8606 文京区白山 5-28-20 東洋大学経済学部松原聡研究室内 国際公共経済学会事務局

※大学院生が投稿するには、12 月の研究大会か 3 月の春季大会での報告が義務となっています。

② 研究ノート、図書紹介、随筆等 締め切り：2013 年 4 月 20 日（土）消印有効

提出原稿文字数：研究ノート 12,000 字程度

図書紹介 1,500 字程度（最大 3,300 字以内）

随筆等 適宜

郵送先：112-8606 文京区白山 5-28-20 東洋大学経済学部松原聡研究室内 国際公共経済学会事務局

※ 掲載にあたりましては、編集委員会が審査します。

2. 奨励賞の募集

大学院生（修士課程・博士課程）の学会発表について、数点に「奨励賞」を授与します。院生は、学会発表に際して、この賞への応募が前提になります。奨励賞に応募される方は、2013 年 8 月 31 日（土）までに、「奨励賞応募希望」と明記し、①奨励賞報告希望、②報告テーマ、③報告要旨（1,000 字程度）、④氏名・所属・連絡先（住所、電話、メールアドレス）を下記の学会事務局宛に電子メールでお送りください（書式自由）。

応募資格：大学院修士課程・博士課程およびそれに準ずる者

事前登録：2013 年 8 月 31 日（土）までに 1,000 字程度の報告概要を提出

宛先：E-mail：japan@ciriec.com

提出論文：本会投稿規定・要領による 12,000 字のフルペーパーを三部郵送

（報告が認められた方に、論文を郵送にて提出していただきます）

論文締切：2013 年 10 月 12 日（土）（消印有効）

提出先：112-8606 文京区白山 5-28-20 東洋大学経済学部松原聡研究室内 国際公共経済学会事務局

(大学院生の報告は必ず奨励賞に応募してください。報告が認められた方は、10月31日までに報告概要(4,000字程度)の提出もお願いいたします。)

3. 研究大会予告 (再掲)

既に、Newsletter やHPでお知らせしている通り、今年の大会は2013年12月7日(土)、12月8日(日)に、慶應義塾大学日吉キャンパスにて開催します。
大会実行委員長は、中村伊知哉慶應義塾大学教授。大会テーマは、「2015年のICT」を予定しております。是非、ご予定にお入れください。

4. 学会の情報及び学会へのご連絡について

※学会に関する情報は、ホームページ (<http://ciriec.com>) にて、随時更新しておりますので、ご参照ください。

※学会への連絡は、メールか郵送にてお願いいたします。